

編集後記

■編集委員 (50音順)

伊熊健一郎	岩崎昭憲	小澤壯治	北島政樹
北野正剛	清水一雄	徳村弘実	東原英二

本号は、特集のない投稿原稿だけで編集されている。本誌は発刊以来9年目になるが、この間の内視鏡手術の発展と拡大にしたがって会員数も順調に増え、また、投稿原稿も増加してきたので、特集号を組まずに発行する巻が増えてきたことは歓迎すべき点である。

あらためて最近の編集後記を通読してみたが、内視鏡下手術や医療を取り巻く現今の社会的状況を反映したものになっている。人間が健康で長生きをしたいという欲求が医療の基本である。この欲求は生存の欲求に基づくものであるから、根元的なものである。衣・食・住などは市場で入手できる。医療（健康や長生きを追求すること）についても同じように市場で金銭を媒介として入手するという考え方もある。日本では、医療は国民皆保険制度という市場外の枠組みで供給されている。市場主義と管理された制度の矛盾。医療は神聖で、金銭に対価を求めるべきではないとする旧来の考え方もある一方で、株式会社として経営の対象となり得るとする考えも米国を中心に広がっている。そして、日本の管理された制度下でも市場主義の波が押し寄せており、われわれ医療従事者はその異なるシステムと考え方の狭間で苦慮することとなる。よくても使えない抗ガン剤。よくても保険で支払われない手術手技や治療法。管理された医療制度に、つぎつぎと持ち込まれる市場主義の産物（包括医療、病院評価、ガイドライン、セカンドオピニオンなど）。

よい制度が長続きするとは限らないが、長続きしない制度はよい制度とは言えない。今の国民皆保険制度が、その目的とする理念を真に達成しながら変態を遂げることは可能なのだろうか。

（東原英二）

日本内視鏡外科学会雑誌 (第9巻 第2号) 2004年4月15日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

1部定価：会員には毎号送付されます。その他については、1部定価2,835円（本体2,700円＋税5%）となります。

2004年 年ぎめ予約購読料：16,500円(税込) (配送料：医学書院負担)

編集・発行：日本内視鏡外科学会（代表：出月康夫）

〒113-8622 東京都文京区本駒込5-16-9 (財)日本学会事務センター内

(☎03-5814-5801 Fax 03-5814-5820 担当：佐々木) <http://www.jses.org>

Published by Japan Society for Endoscopic Surgery, 5-16-9 Honkomagome Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8622, Japan

©2004, Printed in Japan

発 売：(株)医学書院（代表：金原 優）(本誌担当：田村, 中田) <http://www.igaku-shoin.co.jp/>

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jses/>

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802 E-mail: jses@igaku-shoin.co.jp)

販売部直通 ☎03-3817-5659・5660 (Fax 03-3815-7804)

印刷所 横山印刷(株) ☎03-3622-6161 (Fax 03-3625-1591)

広告申込所 (株)文栄社 ☎03-3814-8541 (Fax 03-3816-0415)

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。